

次期「上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に向けて（案）

1 趣 旨

- ・当市では、「人口減少傾向の緩和」や「人口減少社会でも持続可能なまちの形成」という課題に対応するため、平成27年10月、目指すまちの姿や、その実現に向けた施策等を取りまとめ「上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下、「総合戦略」という。)」を策定し、各種の取組等を推進してきました。
- ・本年度は、現総合戦略の計画最終年度となることから、これまでの総合戦略に掲げた取組の成果や課題を評価・検証するとともに、目指すまちの姿の実現に向けた切れ目ない取組をさらに推進していくため、次期総合戦略の策定を行います。

2 策定方法

(1)次期「上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」(以下、「人口ビジョン」という。)の策定

①人口の現状分析

- ・現在の人口ビジョンをベースとして、国及び関係機関から公表されている直近のデータに基づき、総人口や年齢構成がどのように変化し、その要因はどのようなものかなどを分析する。

②人口減少問題への対応の方向性の検討

- ・人口の現状分析を踏まえ、人口減少が地域の将来に与える影響を考察し、人口減少問題への対応の方向性を検討する。

③将来人口の目標値の検討

- ・人口減少社会において目指すまちの姿を示すとともに、将来人口推計のシミュレーションから将来人口の目標値を設定する。

(2)次期総合戦略の策定

①現状分析

- ・市民アンケート調査結果及び人口の状況(次期人口ビジョン)を分析することにより、課題の抽出や次期総合戦略の推進の方向性の検討を行う。

②現総合戦略の評価検証

- ・現総合戦略の施策の取組状況や重要業績評価指標(KPI)の達成状況を検証し、KPIを達成できていない施策の洗い出しや達成に向けた方策などを検討する。

③次期総合戦略の基本方針の検討

- ・上記を踏まえ、次期総合戦略の方向性などを定めた骨子を作成する。

④分野別の数値目標及び具体的施策の検討

- ・次期総合戦略の基本方針を踏まえ、新たな数値目標やKPI、具体的施策を検討する。

⑤具体的事業の検討

- ・新たな基本目標やKPI、具体的施策のもとで協議会団体が地方創生に資する取組を持ち寄り、それらの磨き上げやマッチングを行い、次期総合戦略として取りまとめる。

3 策定体制

- ・引き続き、地域を挙げた地方創生の取組を推進していく必要があることから、上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会において現総合戦略の評価・検証及び次期総合戦略の策定を行う。

4 策定スケジュール

- ・別紙のとおり